

# 政策シート (政策名) 安全・安心な市街地の形成

(予算費目名) 市街地整備事業費

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

- 10年後の目標
- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
  - ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

## ◆基本政策 市民が集う活力ある都市づくり

### ◇政策の概要

- 交通結節点の機能強化
- 密集市街地及び低未利用地のインフラ整備推進など都市基盤の再構築

### ◇関連するSDGsのゴール

①都市									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### ◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	191,173	145,297				
決算	154,629					
人件費(A)	170,200	154,700				
報酬(B)	165					
年間経費(予算又は決算+A+B)	324,994	299,997				

### ◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
施行中の土地区画整理事業進捗率	%	目標	99	99	99	99	99	100
		実績	99					
		目標						
		実績						

### ◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

- 交通結節点の機能強化
- 密集市街地及び低未利用地のインフラ整備推進など都市基盤の再構築

### ◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

- 上島駅周辺地区は、事業の完了に伴い清算金の事務手続きを進めた。
- 高竜地区は、事業の完了に伴い清算金の事務手続きを進めた。
- 高塚駅周辺地区は、換地処分及び清算金の事務手続きを実施し、事業を完了した。
- 組合等区画整理支援事業は、組合施行区域内の公共施設整備や家屋等の移転が促進された。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)	
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)		会計年度 (人事課)
1	高竜地区区画整理関連整備事業											
2	高塚駅北公共団体区画整理事業				○							
3	組合等区画整理支援事業	○	○			80,880	47,000	4.8			0.1	
4	区画整理地区内水道整備事業負担金					20,876	20,176	0.1				
5	土地区画整理等調査事業					79,113	64,833	2.0			0.1	
6	移転者助成事業(補助金)					1,126	426	0.1				
7	市街地整備運営経費					118,002	12,862	14.3			1.8	
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						299,997	145,297	21.3			2.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

## 事業シート (事業名) 高竜地区区画整理関連整備事業

### ◇事業目的・事業対象

高竜土地区画整理事業の区域に接する既存道路との取合い整備工事及び有玉南中田島線との交差点に設置されている地下道を撤去し、平面横断によるバリアフリー化を図る。  
高竜土地区画整理事業により整備した掛塚雄踏線などの幹線道路をつなぐ道路ネットワークを構築するため、浜松駅南口と高竜地区を結ぶ区間の砂山寺島線の拡幅整備を行う。

### ◇事業の概要

区域に接する既設交差点の改良工事及び既設道路との取合い工事

都市計画道路 砂山寺島線 幅員=20m 延長=60m

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H21	R2	一般会計	自治事務(法令義務)	都市計画法 道路法	-	-	-

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	3,202					
	決算	3,202					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	3,202					
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		1,400					
人工	正規	0.2					
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.2, 11.3, 11.7
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

土地区画整理事業の推進により、公共交通機関の拡大などを通じた交通の安全性改善、包摂的かつ持続可能な都市化の促進、人々に安全で包摂的かつ利用が容易な緑地や公共スペースへの普遍的アクセスの提供を促進する。

◇事業の指標 (R4: 重点戦略最終年度、R6: 総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
区域に接する既設交差点の改良工事 (%)					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値		100	100	100	100	100	100
実績値		100					
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
砂山寺島線整備 (%)					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	3	5	5	5	5	5	87
実績値	0.3	0.9					
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

○ 単独事業 [決算 3,202千円 (うち前年度繰越額 0千円)]

都市計画道路 砂山寺島線 幅員=20m 延長=60m

・事業の成果と課題

指標の達成度

遅れている

交差点設計においては道路管理者の意向を確認し計画した。  
 公安委員会との交差点協議は交差点、未整備区間の路線及び関連する路線を含めて実施することができた。  
 道路管理者、公安委員会との協議による都市計画決定の変更は必要ないとの見解を都市計画課より得た。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

道路管理者と協議の結果、令和元年度予定していた用地測量については、道路管理者が詳細設計を行う際に合わせて行うことが、土地所有者と用地交渉を行う上で事業を円滑にすすめることができるとの判断がなされたため、市街地整備課において用地測量業務は執行しないこととなった。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の事業は、道路管理者により継続する。

**事業シート** (事業名) 高塚駅北公共団体区画整理事業 **【完了】**

◇事業目的・事業対象

都市計画道路上島柏原線から高塚駅北口駅前広場へのアクセス道路整備により交通結節機能の強化を図るとともに、地域生活拠点にふさわしい健全な市街地の形成を推進する。

◇事業の概要

<p>■土地区画整理事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施行者: 浜松市、施行面積: 2.3ha、施行期間: H26～R1、事業費: 17.32億円、減歩率: 20.71%</li> <li>・主な公共施設: 都市計画道路 高塚駅北通り線 幅員W=16m 延長L=約198m 北口駅前広場面積A=約3700㎡、区画道路 幅員=5～11m 延長=約605m</li> </ul> <p>■街路事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施行期間: H26～R1、事業費: 6億円</li> <li>・都市計画道路 高塚駅北通り線 幅員W=16～17m 延長L=約250m</li> </ul>
---

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H26	R1	一般会計	自治事務(法令義務)	都市計画法、土地区画整合法、道路法	—	—	—

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	66,009					
	決算	9,964					
	国・県支出						
	市債						
	その他	77					
	一般財源 一般会計繰入金	9,887					
人件費(報酬等) (千円)		165					
人件費 (千円)		34,300					
人工	正規	4.9					
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.2, 11.3, 11.7
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

土地区画整理事業の推進により、公共交通機関の拡大などを通じた交通の安全性改善、包摂的かつ持続可能な都市化の促進、人々に安全で包摂的かつ利用が容易な緑地や公共スペースへの普遍的アクセスの提供を促進する。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
事業進捗率(%)					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	100	100	100	100	100	100	100
実績値	96	100					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
立地適正化計画策定の進捗率(%)					Ⅲ-4(1)ア		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	100	100	—	—	—	—	—
実績値	100	100	—	—	—	—	—
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

○単独事業 [決算 9,964千円 (うち前年度繰越額 0千円)]

■土地区画整理事業

- ・施行者:浜松市、施行面積:2.3ha、施行期間:H26~R1、事業費:17.32億円、減歩率:20.71%
- ・主な公共施設:都市計画道路 高塚駅北通り線 幅員W=16m 延長L=約198m  
北口駅前広場面積A=約3700㎡、区画道路 幅員=5~11m 延長=約605m

■街路事業

- ・施行期間:H26~R1、事業費:6億円
- ・都市計画道路 高塚駅北通り線 幅員W=16~17m 延長L=約250m

・事業の成果と課題

指標の達成度

達成

- 事業進捗率(事業費ベース) 100.0%
- 仮換地指定率 100% : 平成28年3月15日
- 使用収益開始率 100% (45画地/45画地)
- 建物移転率 100% (15戸/15戸)
- 公共施設整備率(事業費ベース) 100%
- 換地処分(公告)率 100.0% : 令和元年5月17日
- 清算金(徴収・交付)率 100.0% : 令和元年7月10日

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

高塚駅周辺地区は、換地処分及び清算金の事務手続きを実施し、事業を完了した。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

## 事業シート (事業名) 組合等区画整理支援事業

### ◇事業目的・事業対象

健全な市街地の発展及び改善を図ることを目的に、地権者が共同にて行う組合施行による土地区画整理事業に対し、公共施設整備に係る事業費の一部を助成要綱に基づき補助するもの。

### ◇事業の概要

土地区画整理事業国庫補助金(基本事業費) : 施行地区内の都市計画道路を用地買収方式により整備されることとして積算した事業費の額を限度額として補助するもの。  
 市補助金 : 土地区画整理事業は、公共施設の整備、健全な市街地の造成により公共の福祉の増進に資することを目的とすることから、一定の範囲内で土地区画整理組合に対して助成を行うもの。  
 「浜松市組合等土地区画整理事業費補助金交付要綱」により交付を行う。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H7	-	一般会計		都市計画法、土地区画整理法、土地区画整理組合に対する助成方針	○	-	○

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	20,000	47,000				
	決算	49,500					
	国・県支出	8,750					
	市債						
	その他						
	一般財源	40,750	47,000				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		31,500	33,880				
人工	正規	4.5	4.8				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)		0.1				

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.2, 11.3, 11.7
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

土地区画整理事業の推進により、公共交通機関の拡大などを通じた交通の安全性改善、包摂的かつ持続可能な都市化の促進、人々に安全で包摂的かつ利用が容易な緑地や公共スペースへの普遍的アクセスの提供を促進する。

◇事業の指標 (R4: 重点戦略最終年度、R6: 総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
施行中の組合土地区画整理事業進捗率(%)					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	97	97	98	100	100	100	100
実績値	92	97					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
立地適正化計画策定の進捗率(%)					Ⅲ-4(1)ア		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	100	100	—	—	—	—	—
実績値	100	100	—	—	—	—	—
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

土地区画整理事業国庫補助金(基本事業費) : 施行地区内の都市計画道路を用地買収方式により整備されることとして積算した事業費の額を限度額として補助するもの。  
 市補助金 : 土地区画整理事業は、公共施設の整備、健全な市街地の造成により公共の福祉の増進に資することを目的とすることから、一定の範囲内で土地区画整理組合に対して助成を行うもの。  
 「浜松市組合等土地区画整理事業費補助金交付要綱」により交付を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

補助金を交付したことにより、船明地区においては、公共施設を管理者へ移管することができた。  
 引き続き土地区画整理組合に対して指導・助言を行い、早期事業完了を目指す。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

引き続き補助金を交付し、組合施行地区内の公共施設整備や家屋等の移転を促進し、良質な宅地の供給を図る。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

事業完了に向けて予算を確保し、効率的に事業を促進する。

令和2年度

(管理番号)  
03 03 04 01 002120000 04

(担当課)  
市街地整備課

(責任者)  
鈴木 祥司

(基準日)  
令和 2 年 7 月 1 日

# 事業シート (事業名) 区画整理地区内水道整備事業負担金

## ◇事業目的・事業対象

浜松市水道事業及び下水道事業管理者と協定を締結し、水道施設工事負担金を負担する。

## ◇事業の概要

### ○ 浜北新都市水道施設工事負担金

「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する覚書(平成15年10月27日締結)」に基づき、浜松市水道事業及び下水道事業管理者と「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する協定書」による協定を締結し、浜北新都市水道施設工事負担金を負担する。  
平成22年度工事分までを対象とし、償還完了は令和22年度とする。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H15	R22	一般会計			-	-	-

## ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	20,176	20,176				
	決算	20,176					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	20,176	20,176				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		700	700				
人工	正規	0.1	0.1				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

## ◇SDGsとの関連

### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.2, 11.3, 11.7
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

### ・事業とゴールの関連性

土地区画整理事業の推進により、公共交通機関の拡大などを通じた交通の安全性改善、包摂的かつ持続可能な都市化の促進、人々に安全で包摂的かつ利用が容易な緑地や公共スペースへの普遍的アクセスの提供を促進する。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

○ 浜北新都市水道施設工事負担金  
 「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する覚書(平成15年10月27日締結)」に基づき、浜松市水道事業及び下水道事業管理者と「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する協定書」による協定を締結し、浜北新都市水道施設工事負担金を負担する。  
 平成22年度工事分までを対象とし、償還完了は令和22年度とする。

・事業の成果と課題

指標の達成度  
  
 浜松市水道事業及び下水道事業管理者と「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する協定書」による協定を締結し、浜北新都市水道施設工事負担金(令和元年度分)を計画どおり支出した。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

浜松市水道事業及び下水道事業管理者と「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する協定書」による協定を締結し、浜北新都市水道施設工事負担金(令和元年度分)を計画どおり支出した。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する覚書(平成15年10月27日締結)」に基づき、浜松市水道事業及び下水道事業管理者と「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する協定書」による協定を締結し、浜北新都市水道施設工事負担金を令和22年度まで計画どおり支出する。

## 事業シート (事業名) 土地区画整理等調査事業

### ◇事業目的・事業対象

土地区画整理事業等に必要となる行政手続きや各種調査を実施し、円滑な事業の推進を図る。

### ◇事業の概要

土地区画整理事業等の計画段階における各種調査、研究等の実施

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H15	—	一般会計		都市計画法、土地区画整理法	—	—	—

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	70,292	64,833				
	決算	65,103					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	65,103	64,833				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		7,700	14,280				
人工	正規	1.1	2.0				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)		0.1				

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.2, 11.3, 11.7
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

土地区画整理事業等の推進により、公共交通機関の拡大などを通じた交通の安全性改善、包摂的かつ持続可能な都市化の促進、人々に安全で包摂的かつ利用が容易な緑地や公共スペースへの普遍的アクセスの提供を促進する。

◇事業の指標 (R4: 重点戦略最終年度、R6: 総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

土地区画整理事業の計画段階における各種調査、研究等の実施

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

(仮)高塚駅北第2土地区画整理事業について、事業計画案作成業務、権利者意向調査業務を実施した。  
 (仮)浜北中央北土地区画整理事業について、実施計画作成業務、公共施設等設計業務、暫定換地設計、都市計画変更関連図書作成及び地区計画素案作成業務、現況調査業務を実施した。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  現状  小項目  /  事業費  現状  人工  現状

(仮)高塚駅北第2土地区画整理事業について、土地所有者へ説明会・勉強会を実施し、意向を反映した設計図を作成した。権利者の意向が反映された計画図により、精度の高い事業計画(案)が作成できた。

(仮)浜北中央北土地区画整理事業について、公共施設等の基本設計や都市計画変更関連図書作成業務により、関係機関と協議を行い、令和2年度都市計画変更の原案を作成することができた。また、実施計画作成や暫定換地設計業務委託により令和2年度に必要となる協議資料等が作成できた。

今後の方向性

大項目  現状  小項目  /  事業費  現状  人工  現状

(仮)高塚駅北第2土地区画整理事業について、道路基本設計等業務、実施計画等作成業務、埋蔵文化財試掘調査を進めていく。

(仮)浜北中央北土地区画整理事業について、令和3年度の事業化に向けて、事業評価調書や認可申請書等作成業務、埋蔵文化財試掘調査を進めていく。

旭・板屋地区第一種市街地再開発事業について、公共事業事後評価を行う。

## 事業シート (事業名) 移転者助成事業(補助金)

### ◇事業目的・事業対象

都市計画事業(土地区画整理事業)の施行に伴う代替地取得資金等償還利子補助金交付要綱に基づき、貸付資金のあっ旋及び貸付に伴う利子補助を貸付金融機関に対して行い、事業の進捗を図る。

### ◇事業の概要

土地区画整理事業の施行に伴う代替地取得資金等償還利子補助金交付要綱に基づき、貸付資金のあっ旋及び貸付に伴う利子補助を貸付金融機関に対して行うもの。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H12		一般会計	自治事務(その他)	浜松市都市計画事業の施行に伴う代替地取得資金等償還利子補助金交付要綱	—	—	—

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	522	426				
	決算	321					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	321	426				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		1,400	700				
人工	正規	0.2	0.1				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.2, 11.3, 11.7
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

土地区画整理事業の推進により、公共交通機関の拡大などを通じた交通の安全性改善、包摂的かつ持続可能な都市化の促進、人々に安全で包摂的かつ利用が容易な緑地や公共スペースへの普遍的アクセスの提供を促進する。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

土地区画整理事業の施行に伴う代替地取得資金等償還利子補助金交付要綱に基づき、貸付資金のあっ旋及び貸付に伴う利子補助を貸付金融機関に対して行うもの。

・事業の成果と課題

指標の達成度

浜松磐田信用金庫、とぴあ浜松農協、静岡県労働金庫に対し補助金を交付することにより、土地区画整理事業の進捗が図られた。

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

引き続き、対象者に対し補助金を交付することにより、土地区画整理事業の進捗を図る。

## 事業シート (事業名) 市街地整備運営経費

### ◇事業目的・事業対象

市街地整備課の事業(土地区画整理・再開発事業等)に係る、関係機関・団体等との連絡・調整及び情報収集などを実施し、事業の進捗を図る。また、所管市有地の管理、仮換地指定等に伴い使用できない土地の損失補償を行う。

### ◇事業の概要

最低限必要な一般諸経費の執行により、市街地整備課の事業(土地区画整理・再開発事業等)を円滑に推進する。  
 国・県・他市町村、関係機関、関係団体等との連絡・調整及び情報収集を実施し、交付金確保及び適切な事業を執行し、事業の進捗を図る。  
 市街地整備課所管の市有地の除草等管理をする。  
 仮換地の指定等に伴い、従前地及び仮換地共に一部または全部が使用できない場合の土地の損失補償をする。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H10		一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	10,972	12,862				
	決算	6,363					
	国・県支出						
	市債						
	その他	28	32				
	一般財源	6,335	12,830				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		93,200	105,140				
人工	正規	12.4	14.3				
	再任用(h31)	1.0					
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	1.0	1.8				

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.2, 11.3, 11.7
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

土地区画整理事業の推進により、公共交通機関の拡大などを通じた交通の安全性改善、包摂的かつ持続可能な都市化の促進、人々に安全で包摂的かつ利用が容易な緑地や公共スペースへの普遍的アクセスの提供を促進する。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

最低限必要な一般諸経費の執行により、市街地整備課の事業(土地区画整理・再開発事業等)を円滑に推進する。  
 国・県・他市町村、関係機関、関係団体等との連絡・調整及び情報収集を実施し、交付金確保及び適切な事業を執行し、事業の進捗を図る。  
 市街地整備課所管の市有地の除草等管理をする。  
 仮換地の指定等に伴い、従前地及び仮換地共に一部または全部が使用できない場合の土地の損失補償をする。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工